

 **がすや**

議会 会 だ よ り



12月議会号

NO.131

平成26年1月28日発行

平成25年第4回定例会	2
賛否表	3
第2回議会報告会	10
一般質問10人	14
町民ひろば	24

議場内に

“国旗掲揚の問題”

団体より提出された相反する請願書と陳情書を総務常任委員会で審議し、結果は継続審査でした。

本会議でも **継続審査** となりました。

推進の立場

国旗は国家の象徴であり、その掲揚は国の主権と独立を表明するもの。

反対の立場

『日の丸』の問題は、太平洋戦争でアジア諸国に対する侵略の旗印となったことにある。アジア諸国から侵略の象徴と捉えられる『日の丸』の掲揚は慎むべき。

議会の定例会は、年4回開催され、12月定例会は、平成25年を締めくくる議会です。

会期は、12月13日(金)～12月20日(金)で開催されました。

審議の事案は、『議案12件』『意見書5件』『請願書2件』『陳情書1件』でした。審議の結果は、『議案12件・意見書5件』は可決、『請願書1件』は採択、『請願書1件・陳情書1件』は継続審査となりました。

一般質問は、10名の議員が行いました。

一般質問の内容は、インターネットの動画配信でも視聴できます。

この動画配信により、町民の皆さんには、各議員の町政への提案や町政をたずねる質問に対し、執行部の答弁も知って頂き、町政に関心を持って頂けたらと考えっております。

12月定例会における、主な議案に対する 各議員の賛否結果一覧

議案名		監査委員の選任同意	情報公開条例の一部改正	学童保育所設置条例の一部改正	水道事業給水条例の一部改正	下水道条例の一部改正	水道事業および下水道事業の企業職員の給与の種類および基準に関する条例の一部改正	廃棄物の処理および清掃に関する条例の全部を改正	国民健康保険税条例の一部を改正	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正	介護保険条例の一部を改正	町営住宅条例の一部を改正	流域関連公共下水道事業会計資本剰余金の処分について
○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席													
議案番号		70号	71号	72号	73号	74号	75号	76号	77号	78号	79号	80号	81号
所 属 委員会	採決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
	(賛成/反対)	13/1	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0
	付託委員会	総務	総務	総務	建設	建設	建設	建設	厚生	厚生	厚生	厚生	建設
総 務	山脇 秀隆	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小池 弘基	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊藤 正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	川口 晃		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建 設	長 義晴	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	太田 健策		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安河内 勇臣		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚 生	因 辰美	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久我 純治	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福永 善之		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木村 優子		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	進藤 啓一		議長は、採決に加わりません。										

☆議案名については、解りやすい文言に置き換えています。



解説 地方公共団体の公益に関することに関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことだよ。

地方自治法第99条には、「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されており、具体的には、議員が発案して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出するんだね。

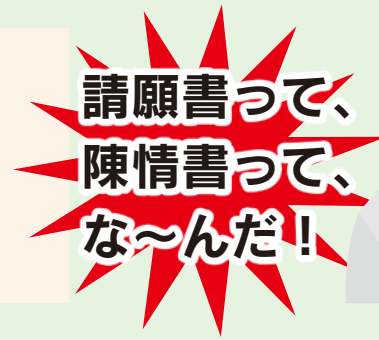
議員・各種団体より提出された意見書

【継続審査となったものは、引き続き粕屋町議会で審査を継続します】

件名	提出者名 議員・各種団体	提出先	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書	容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局 (東京都千代田区)	国	建設	可決	可決
内容	容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること、レジ袋使用量を大幅に削減するため、有料化などの法制化について検討を進めること等を求める。				
消費税増税に伴い、食料品に対する軽減税率の導入を求める意見書	久我 純治 福永 善之 (粕屋町議会議員)	国	総務	可決	可決
内容	低所得者や年金生活者など、消費税率が上がるほど、収入に対する食料品の割合が高くなる「逆進性」の問題がある。政府には、毎日必要とされる食料品に軽減税率とする政策を求める。				
介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係り、配慮を求める意見書	山脇 秀隆 木村 優子 (粕屋町議会議員)	国	厚生	可決 賛成：3 反対：1	可決
内容	第6期介護保険事業計画において、今回の改革案は市町村の力量を問われる内容となっている。急激な制度変更は、大きな混乱を生じるので、十分な配慮を求める。				
国民の「知る権利」を侵害する「特定秘密保護法」の撤廃を求める意見書	田川 正治 川口 晃 (粕屋町議会議員)	国	総務	継続審査	継続審査
審議内容	憲法で保証された「国民の知る権利」を抑制する法律であるから撤廃する意見書には賛成だという意見と、今の国際情勢の中で国の外交、防衛の秘密が漏洩する事は国益に反する事になり、この意見書には反対するという意見もあり、慎重審議していく事で継続審査になった。				

解説・・・住民のみなさんが国、県または町に対する意見や要望を議会に提出できる制度で、一定の要件を満たし受理された請願・陳情は、議会において審議され、議会の意思によって実現・解決を図るようになされるものだよ。

請願と陳情の違いは、議員の紹介の「ある(請願)」「なし(陳情)」で区分されるよ。



住民より提出された請願書・陳情書

【継続審査となったものは、引き続き粕屋町議会で審査を継続します】

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
新聞への軽減税率の適用を求める請願書	読売センター粕屋 西日本新聞エリアセンター 長者原 毎日新聞粕屋センター (新聞販売店主 3名連名)	木村優子	総務	採択	採択
内容	近年、活字離れが進むなかで、書籍とともに新聞の購読率は低下傾向にあり、次の世代の知的水準へ深刻な影響を及ぼすものと懸念される。また新聞は生活の一部となっており、今回の増税により、新聞離れが加速されることも懸念される。				

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
本会議場での国旗「日の丸」掲揚に反対を求める請願書	部落解放同盟表粕屋協議会 会長 杉本 保彦 粕屋地区人権運動連合会 会長 川口 學	田川正治 川口 晃	総務	継続審査	継続審査
審議内容	国旗(日の丸)掲揚は太平洋戦争でアジア侵略の象徴的役割を果たした。又国民の平和・平等・生活向上を求める運動を弾圧する旗印の役割も果たした。「国旗および地方自治体旗の掲揚に関する」意見書も出されており、今後も慎重に審議していく事で、継続審査となった。				

件名	提出者	付託委員会	結果	
			委員会	本会議
本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚を求める陳情書	日本会議 福岡 理事長 山本 泰蔵	総務	継続審査	継続審査 (9月議会でも継続審査となった案件)
審議内容	国旗は日本国の象徴であり、地方自治体旗は自治体の象徴です。議場正面に掲げられた国旗および自治体旗に対して敬意を表する旨の陳情があった。国旗掲揚に反対する請願も提出されており、今後慎重に審議していく事で、継続審査となった。			

各委員会の

総務常任委員会

中央小学校『学童保育所』建設（平成26年4月開所）

中央小学校校区では急激に生徒が増え、臨時的に空き教室などを利用して対応していましたが、各教室が3か所分散した事もあり非常に不便でした。

今回、それを一ヶ所にまとめ、中央小学校南西隅に新たに建設することになり、国産の木材を利用すると国の補助が得られる事もあり、木造建築（2階建て4教室）となりました。

内からの水分は外に透過するが、外からの水分は入り込まない防水シートが使われるなど新工法が採用されています。

定員は160名です。小学校4校すべてに学童保育施設が完成しました。待機していた子供たちの解消につながるものと期待されています。



建設中の中央小学校 学童保育所

建設常任委員会

平成26年8月1日から

事業系ごみの処分が**有料(指定袋制)**になります。

平成25年12月に「粕屋町廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」が制定され、粕屋町の収集運搬許可業者が収集する事業系ごみ(商店や事務所、工場等すべての事業活動に伴って排出される一般廃棄物)については、指定ごみ袋による排出が義務づけられることになりました。

指定の事業所用ごみ袋で排出してください。

45リットル 1枚 65円

70リットル 1枚 100円

須恵町外二ヶ町清掃施設組合(クリンパークわかすぎ)へ直接搬入の際は、指定ごみ袋に入れる必要はありません。

●事業者の皆さまにご負担いただく費用は、許可業者がごみの収集運搬に要する料金と、ごみ処分手数料の合計金額になります。

(現行)

ごみ処分手数料
(粕屋町 負担)

収集運搬費
(事業所 負担)
収集運搬許可業者に支払う
収集運搬料金のみ



(平成26年8月1日以降)

ごみ処分手数料
指定ごみ袋代
(事業所 一部負担) 新設

収集運搬費
(事業所 負担)
収集運搬許可業者に支払う
収集運搬料金のみ

厚生常任委員会

主な報告事項

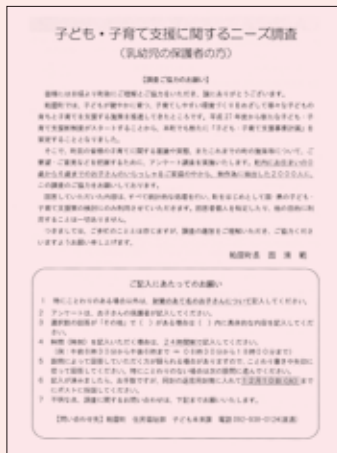
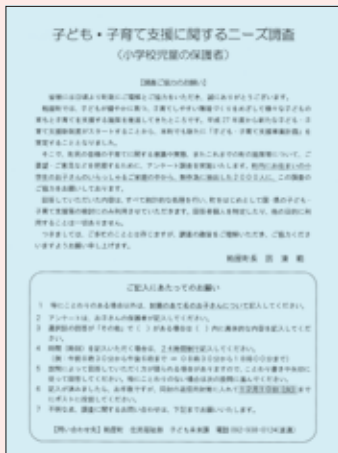
子ども・子育て会議

説明

- ・委員16名で構成、メンバーが決まりました。
- ・11月12日に第1回子ども・子育て会議が開催されました。
- ・11月25日、ニーズ調査票発送(アンケート調査)。小学生及び未就学児の保護者、各2千名ずつ。

意見

- ・委員の構成はどのようになされたのか？
実際に子育てをされている保護者をもっとメンバーに入れるべき。



安河内 利明議員 逝去される



安河内 利明議員が、11月16日逝去されました。
安河内議員は、昭和60年4月、町議会議員に初当選され、以来28年約7か月にわたり議会議員としてご活躍されました。
8期目の途中であり、その間、副議長、建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任され、町政の発展に大きく寄与されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

補欠選挙 三二知識

安河内利明議員が逝去されたことに伴い、現在、粕屋町議会議員が1名欠員となっております。

この場合、すぐに補欠選挙が執行される訳ではなく、公職選挙法第113条第3項第3号の規定により、同一の地方公共団体の他の選挙が行われる時に、補欠選挙が執行される予定です。

従いまして、平成27年10月に執行される予定の粕屋町長選挙の際に同時に行われる予定です。

ちなみに、公職選挙法第113条第1項第6号の規定により、議員定数の6分の1を超える不足(粕屋町議会の定数は現在16名ですので、3名ということになります)が生じた場合は、粕屋町選挙管理委員会が選挙の期日を告示し、直ちに補欠選挙が行われることとなります。

各委員会の

総務常任委員会

○期日・旅費

平成25年7月29日～30日
8名(634,880円)

○目的

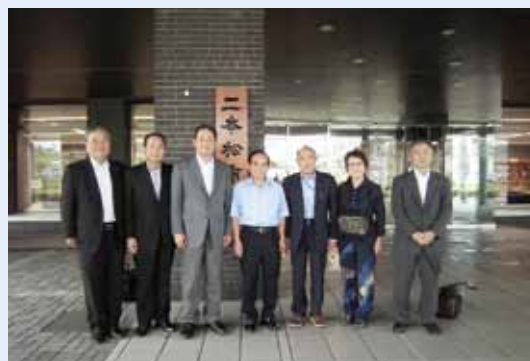
- ・避難受け入れ先としての役割について
- ・被災地視察

○視察地

- * 福島県二本松市
東日本大震災後、浪江町3300人及び南相馬市1000人からの避難者を受け入れた。
- * 福島県相馬市、南相馬市ほか
津波被災地を目の当たりにする。

○議会活動にどう活かすか

玄海原発に事故が発生した際の避難者受け入れ態勢に活かす。



建設常任委員会

○期日・旅費

平成25年10月22日～23日
6名(488,480円)

○目的

水処理施設について

○視察地

- * 島根県雲南市
雲南市水道局 三刀屋浄水場ほか2か所を見学し、主に膜ろ過装置を学ぶ。
- * 島根県出雲市
ひかわしんじ 斐川六道水道企業団 出西水源池を見学し、主に紫外線照射装置を学ぶ。

○議会活動にどう活かすか

老朽化している町水道施設の参考にする。



厚生常任委員会

○期日・旅費

平成25年8月21日～22日
7名(501,500円)

○目的

富山型介護予防事業について

○視察地

- * 富山県厚生企画課
富山型デイサービス事業が全国に広がっている。
- * グループホーム「しおんの家」(富山市)
地域の中で、自然に、自由に暮らしていただきたい思いで小規模多機能施設に。
- * デイサービス「このゆびとーまれ」(富山市)
富山型デイサービスの生みの親。その人らしい生活が出来ているか、幸せな人生といえるかなどを常に気をつけている。

○議会活動にどう活かすか

今後の粕屋町の福祉計画に活かします。



議会運営委員会

○期日・旅費

平成25年11月14日～15日
8名(489,140円)

○目的

議会運営と議会活性化の取り組みについて

○視察地

- * 兵庫県小野市
- * 山口県周南市

○議会活動にどう活かすか

町民の負託に応えるべく、議会改革に役立てていきたい。



議会広報編集特別委員会

○期日・旅費

平成25年9月30日～10月1日
7名(406,360円)

○目的

改選により、議会広報編集特別委員会委員のほとんどが替わったため、委員の知識の向上を図る。

○研修場所

- * 東京都千代田区「シェーンバツハ・サポー」
第79回町村議会広報研修会に参加し、伝わる文章の書き方、レイアウト、写真撮影などについて2日間講義を受けた。

○議会活動にどう活かすか

分かりやすく、町民の皆さまに親しまれる「議会だより」づくり



第2回 議会報告会

粕屋町議会報告会を11月8日(金)午後7時より、サンレイクかすや多目的ホールにおいて開催しました。町内外から約120名の参加者で、質問者も多数あり、活発な論議が交わされ、終了時間を30分程超過することになりました。

参加者 120名の内訳		
町内	行政区別	
大	隈	8
上	大隈	5
江	辻	1
戸	原	10
長	戸津	5
多	の	5
内	橋	1
内	橋	2
内	橋	3
長	者	5
長	者	2
長	者	2
長	者	4
朝	日	5
酒	殿	2
甲	仲	8
駕	与	3
乙	仲	4
乙	仲	0
花	ケ	4
若	宮	3
原	町	3
阿	恵	3
柚	須	6
無	記	4
職	員	15
町	外	2

総務常任委員会

平成24年度決算報告
(報告者 小池弘基副委員長)

- 歳入 128億6074万円
- 歳出 121億1958万円
- 平成24年度の主な審議事項
 - ①土地開発公社への4億953万円の補助金支出
 - ②西小学校校舎耐震補強工事 6555万円
 - ③スクールカウンセラー事業

平成24年度 決算報告

建設常任委員会

④スクールソーシャルワーカー事業

平成24年度一般会計歳出中の関係課の総額
(報告者 長義晴委員長)

- 都市整備課 5億747万円
- 環境生活課 11億6728万円
- 地域振興課 1億2795万円
- 平成24年度の主な事業
 - ①阿恵大池公園整備事業 6464万円
 - ②長者原周辺の雨水事業 1億3678万円

厚生常任委員会

⑤交通安全施設整備事業
(ア)区画線・カーブミラー等設置・補修

- ③住居表示整備事業(甲仲原区域) 703万円
- ④駕与丁管理事業 3689万円
- (イ)駕与丁公園管理委託料
- (イ)駕与丁公園維持管理工事費 2801万円
- (ア)区画線・カーブミラー等設置・補修 3146万円
- (イ)各小学校危険箇所交通対策 2639万円

平成24年度一般会計歳出住民福祉部4課の総額 45億3928万円(37・5%)

- 平成24年度の主な事業
 - ①総合窓口 ワンストップ事業
 - ②国民健康保険
- 平成24年度累積赤字2億3118万円(単年度2562万円)
- 国民健康保険税の不納欠損 約3300万円
- 一般会計から繰り入れ

③介護福祉課

- (ア)介護保険不納欠損処理 2300万円
- 平成25年度事業
 - (イ)障がい者福祉
 - ・ケアホーム『コスモス』の開設
 - (江辻)
 - ・障害者福祉サービス事業『宝満』の開設



第2回議会報告会

平成25年度 補正予算

総務常任委員会

平成25年度補正予算歳入・歳出について
歳入 5億3157万円
(昨年度比+1億5068万円)

総額として

121億4957万円となった

補正予算審議の中で主なもの

- ①土地開発公社への2億円(総額2億708万円)の補助金に関して
反対意見有り：9月議会日より3ページ
- ②南部消防組合出張所建設準備の補助金619万円
- ③小学校の空調機設置・大川小校舎増築の設計委託額1245万円
- ④粕屋町消防訓練所建設事業の補正額1700万円
反対意見有り：9月議会日より3ページ

建設常任委員会

平成25年度の主な事業

- ①県道35号線(筑紫野―古賀線)
大谷川付替え工事負担金の補正額600万円
- ②地域生活空間促進事業(酒殿駅周辺地区区画整理事業調査等委託料)715万円
- ③酒殿古の浦池水門ゲート取替工事費

460万円

企業会計

- ①水道事業会計
平成24年度決算 7億7917万円
剰余金 1億358万円
平成25年度予算 9億385万円
- ②下水道事業会計
平成24年度決算 10億2016万円
繰越未処理欠損金 1801万円
平成25年度予算 10億840万円

厚生常任委員会

平成25年度の補正予算

- 介護保険(介護保険勘定)
18億3121万円
(補正4942万円)
- 後期高齢者事業 4億2387万円
(補正2236万円)
- 国民健康保険事業
41億8657万円
(補正△1億360万円)
- ①子ども未来課
(ア)保育施設整備事業
1億2270万円
『はこぶね幼稚園』に保育園設置
(定員80名)
『定員120名以上の保育園設置』
公募中
- (イ)平成25年度『青葉はるまち保育園』
(定員120名)を開設した
その後、平成25年9月現在の待機児童60名

②健康づくり課

- (ア)国保特定検診の向上
(イ)風疹ワクチン接種(H25.8.1)
H26.3.31)補正額500万円
補助上限5000円

各特別委員会報告

国鉄志免炭鉱ボタ山開発特別委員会

- (報告者 本田芳枝委員長)
サブタイトル『志免町・須恵町・粕屋町の3町の新しい流れ』
標高 80～90m 徒歩登山で約15分
頂上は円形で直径3～4m

- 3町で『国鉄志免炭鉱ボタ山開発推進委員会』を設置 4つの事業している
- ①粕屋町 粗大・不燃資源物処理



開発が待たれる志免炭鉱ボタ山

- ②須恵町 粗大ごみ選別処理施設
- ③須恵町外2ヶ町清掃施設組合し尿処理施設『酒水苑』
- ④株式会社SNCの倉庫・作業所
年間1000万円程度収入：3町で分けている

ボタ山の開発

現在は、現状を生かした『自然活用型公園整備事業』の方向で進んでいる。登山道を整備、展望台の整備、ベンチ・表示板・柵等の整備して、グラウンドデザインを150万円で委託し、策定する予定

交通対策および九州大学農場跡地対策特別委員会

(報告者 小池弘基委員長)

交通対策 県事業3ヶ所

- ①千代―粕屋線(県道607号線)
会町信号―扇橋交差点J R篠栗線下迄の工事
延長1760m・幅員32m
平成25年度迄に完成

- ②井尻―粕屋線(福岡東環状線道路建設工事)
扇橋から内橋5差路経由、広田交差点迄

延長1700m・幅員32m

- 工事期間 平成21年―平成30年
福岡県事業で100%県予算

- ③筑紫野―古賀バイパス建設工事



遺跡が発見された九大農場



拡幅中の千代～粕屋線

大隈歩道交差点から新大間池經由須
恵町平原迄
延長1320m・幅員一般道路25m
高架橋の所で15m
工事期間 平成16年―平成29年

九大農場跡地対策

九州大学原町農場は平成31年度までに福岡市西区元岡に移転する

平成18年度に職員による『九州大学跡地検討委員会』を設置し、平成21年度に粕屋町総合計画に織り込み、平成24年度より2ヶ月に一回、両者の勉強会をしている

①平成25年度より文化財の発掘

現在、試掘中に遺跡(柱跡等)発見、年代測定中

②平成28年度には土地区画整理事業の認可申請の予定

学校給食センター建設の進捗について

(報告者 田川正治厚生常任委員)
学校給食センターの老朽化

昭和58年に建設され30年を経て老朽化した調理場は高温多湿で、食中毒が発生し易い環境・また、体調不良を訴える職員も出た

平成9年 文部省よりドライ方式に変更の指導

平成10年 粕屋保健事務所から施設改善指導

平成18年 町の行政改革大綱作成
給食調理場運搬業務の民営化：委託業者決まらず

①『平成22年学校給食共同調理場検討委員会』を設置、一年間で8回、開

催された。保護者代表は粕屋中・大川小・仲原小の3名。検討委員会の内容は非公開。

②検討委員会の中では直営を望む意見もあったが「自校方式が望ましいが、センター方式で整備していく事が現実的。民間委託も時の流れ」と答申された。

③平成24年 学校給食へのPFI導入可能性調査がおこなわれ、コンサルタントより、『VFM5億8000万円の効果がある』と調査結果が提出された。

④平成25年3月議会

PFIアドバイザー料詳細設計に関する業務委託の予算を『予算執行については町から出された資料や説明が不十分である。予算執行は再度、議会で説明や資料提供などを行い承認を得る事』という附帯決議を付けて可決した。

⑤平成25年4月 新人議員5人が当選した

⑥9月議会全員協議会で出された意見
(ア)全国的にも当初見込み通りにいかず、破綻したのも有る。公設・公営で建設すべきではないか
(イ)現在関わっている職員が退職した後、17年間このPFI事業の学校給食センターの運営に責任持てるのか。

(ウ)土地開発公社の借金返済に一昨年

4億円・昨年2億円つぎ込む財政運営を改め給食センター建替えに予算化すべきではないか。

⑦今後のスケジュール
来年3月議会ではPFI方式で事業を開始するための議決が必要になる。

PFI事業を採用すると町が借金をして17年間借金支払い(年間4億円程度)を続ける事になり、このPFI事業での学校給食センター建設・運営が町民の皆さんの税金の使い方に問題は無いのか。議会の責任と役割りが求められている。



手狭になった学校給食センター

お詫びと訂正

「議会だより9月議会号(No.130)」に誤りがありました。

次のとおり訂正し、お詫びいたします。

正 消防力強化のため、粕屋南部消防組合消防本部出張所の整備計画が進み始めます。

▽P5 2段目 1行目

誤 ○町消防訓練場建設費

正 ○町消防訓練場造成工事費

▽P5 2段目 7行目

誤 土地開発公社所有の土地を……

正 この文章の前に、**議員からの意見**を挿入

▽P5 2段目 11行目

誤 補正額 1,245万円

正 補正額 420万円

▽P5 3段目 2行目

誤 補正額 1,245万円

正 補正額 825万円

▽P5 3段目 3行目

誤 総額 3,000万円

正 総額 3,003万円

▽P6 1段目 16行目

誤 支出済額 703万円

正 支出済額 703万円 (委託分のみ)

▽P6 3段目 12行目

誤 総事業費 715万円

正 **削除**

▽P6 3段目 15行目

誤 酒殿駅周辺地区区画整理事業(対象面積9・1ヘクタール)調査等委託業務

正 この文章の後に、(平成26年度継続事業)を挿入

▽P7 3段目 13行目

誤 ※適正に処理をするよう、県からの指導があり、今回不納欠損処理を行いました。

正 **削除**

▽P8 2段目 4行目

誤 補正額 1億360万円

正 補正額 △1億360万円

▽P9 2段目 議員より提出された意見書

誤 賛成…5・反対0

正 **全員賛成**

▽P9 3段目 住民より提出された請願書

誤 賛成…5・反対0

正 **全員賛成**

表中、結果 委員会

誤 賛成…5・反対0

正 **全員賛成**



▽P5 1段目 22行目
誤 粕屋南部消防組合出張所を福岡外環状線の扇橋付近に建設されます。

▽P5 1段目 19行目

誤 ○南部消防組合出張所建設費

正 ○南部消防組合負担金

▽P5 1段目 22行目

誤 粕屋南部消防組合出張所を福岡外環状線の扇橋付近に建設されます。

また起きた、給食の異物混入事故

大塚・教育長／チェツクの方法を変えました

本田

10月25日の給食で「すき焼き」がスライサーの刃こぼれにより中止となった。

3年前も同じような事故が起きた。

今回はボルトが外れ、今回はスライサーの刃こぼれ。

給食の安心、安全のための備品のチェツク、職員体制が問題ではないか。

教育長

対応の仕方として被害を少なくするために学校別、食材別に切った後に点検するというようにしました。

本田

実は22年3月の一般質問でも、ねじの点検だけ

でなく食材別にチェツクすると答えておられます。

3年後の現在それが行われていなかった。

また、2台あるはずのスライサーが1台しか作動していなかったということは。

教育長

1台で十分間に合うということです。

本田

何を根拠に。

教育長

給食センター長からそのような聞いています。

本田

現場で確かめられたのではなく、セ



10ミリスライサーの刃の欠損部分
(幅約3cm、厚さ2～3ミリ)

ンター長の報告を聞いた上での答弁ということですね。

スライサーは1台だけの作動。

しかも調理員が3年前に比べ3名減。職員の手が足りなかったことも原因の一つと考えられますが。

教育長

臨時職員の数に数を献立により増減して調整しています。

70歳お祝金突然の廃止、説明不十分

水上・住民福祉部長／もっとしっかりアピールします



本田 芳枝 議員

本田

今年から元氣な高齢者が多いということで70歳の方へお祝い金1万円の配布が中止になっている。

ところがそのことが対象者、また、その配布を担っている人にも伝わっていないかった。周知の方法をもう少し考えるべきでは。

住民福祉部長

住民福祉部内で連携を図り、周知に努めました。反省すべき点もあると思っています。

6月の広報で、新事業の肺炎球菌のワクチン接種の案内の時に、敬老祝支給金の見直しで廃止になったことを掲載すればよかったと考えています。

その他の質問

- ・ 根本から見直すべき給食センターの建て替え
- ・ ボランティア活動活性化のために





田川 正治 議員

給食のPFI導入は全国で1つの町だけ

大塚・教育長／糟屋地区の他市町はすべて民間委託です

田川

学校給食の民間委託は

20%であり、PFI事業は1.9%の自治体です。

来年9月供用開始の5自治体を入れても34自治体で、町での実施は、四国の宇多津町だけで1自治体、九州・沖縄では久留米市と伊万里市だけです。2年前は28自治体

で、その後1自治体しか増えていません。保護者説明会や議

会への説明でも、民間委託は時代の流れと

強調されていますが、むしろ、都市部で子供が増えている自治体は自校方式の給食に戻している。

時代に逆行しているPFI事業は断念すべきです。

特徴でございまして、今から伸びていくのではなからうかと思いま

教育長

糟屋地区に小学校が33

校、中学校は16校あり、粕屋町以外はPFI事業ではありませんが民間委託です。

PFI事業は低い価格で最大のサービスを受けられるというのが

購入して調理会社に調理させると偽装請負になります。

田川

調理現場の二次下請けの会

社に対し、現場で直接指示すると偽装請負で違法になるので、味付けや食中毒、異物混入、アレルギーなどが問題になった時に疑惑が生まれ、また、町が食材を

しかし、これまで町は、議員や、保護者へ、これまで通りに食材を町が購入するので安心できると説明してきましたが、何を根拠に偽装請負でないと言うのですか。

購入して調理会社に調理させると偽装請負になります。

負であるという文面はございません。

田川

学校給食検討委員会の報告

は教育委員会へどのように説明したのか

教育長

給食センター所長から報告

告書を読みあげましたが、教育委員会としては、ご意見を非常に重く受けとめ、特段の他の意見はございませんでした。

学校給食の7つの目標

<p>健康の維持、増進 ～元気をひらいたをつくる～</p>	<p>学校給食は学校教育の一環として、栄養バランスのとれた食事を一緒に食べながら、楽しい雰囲気の中で子どもたちの健康と心身の成長を育てています。学校給食では7つの目標が定められています。</p>	<p>社交性と協調の精神を養う ～協力し合って、なみよく～</p>
<p>生命・自然への感謝と環境保全 ～自然の恵みに感謝していただきます～</p>		<p>伝統的な食文化への理解 ～昔ながらの食べ方を大切に～</p>
<p>勤労を尊ぶる態度 ～おのれのおいしさを大切に～</p>	<p>楽しい食習慣をつくる ～バランスよく、楽しく食べてもらう～</p>	<p>生産、流通、消費についての理解 ～産食がとどくまでの道のりを知らず～</p>

教育次長

平成24年1月以内

閣府から出されている手引きにもとづいて説明していますが、このなかに、町が食材を購入して、調理業務を委託することが、偽装請

その他の質問

○田川議員 雇用を守る公共工事の公契約条例制定を

土地開発公社の検討委員会の設置は

因・町長／次回には報告できるようにしたい

福永 土地開発公社
に関する総務

省の通達文書では、地方公共団体の長は、議会と住民に対し、現状に至った経緯と責任を明らかにする必要がある、と明記されているが。

説明ですか。

町長 公社の件に関して、私に

対し、町民から質問等
はございません。

福永 公社の理事長
の副町長に伺

います。

11月8日に議会報告
会を開催し、町民より、

公社に関する質問があり
ましたが、質問の内
容は。

副町長 負債を抱えた
公社の責任を

明確にしなさい、とい
う質問でした。

福永 先ほど、町長
は、町民の声

が届いていない、とい

うことでしたが、執行
部の立場として、町民
の意見を町長にお伝え
していいのですか。

副町長 議会報告会の
内容は、伝え

ております。

町長が申し上げてい
るのは、町長の方に直
接に意見はなかったと
いうことです。

福永 それは、詭弁
ですよ。

町長の補佐役である
副町長から、間接的に
公社の件は聞かれまし
たか。

町長 聞いておりま
す。

公社の件に関し、私
は、議員の皆さんにお



福永 善之 議員

知らせしております。

町民の皆さまにも同
じように知らせなけれ
ば、という考えですか。

福永 総務省の通達
文書には明記

されていますよね。

土地開発公社の経営
に関し、現状に至った
経緯と責任について、
説明しなさいと。

町長 清算をしてい
るのは粕屋町
だけではなく、近隣町
にも例があります。

福永 清算する前に
公社に利害関

係のない第三者の経営
検討委員会で検討する
こと。

それが説明責任で
は。

町長 経営検討委員
会は設置して

おりません。
設置をしないという
ことではなく、近隣自
治体の調査をしたい、
と考えております。

福永 町の広報に
は、『土地開発
公社補助金』と一行書
かれていたが、それが

町長 町の広報11月
号に掲載しま
した。

が届いていない、とい

は、議員の皆さんにお

用地	購入日	平成7年8月30日
	名称	スポーツ広場
	面積	28,575.62㎡
	(1) 購入価格	1,950,000,000 円
	(2) 売却原価	2,059,651,218 円
	【(2) = (1) + 金利・公社維持費、等】	
(3) 売却合計	1,206,365,629 円	
(4) 赤字	853,285,589 円	
【(4) = (2) - (3)】		

公社が購入した土地の完全売却までの収支結果



太田 健策 議員

給食センター建替え見直し

大塚・教育長／高いとは思いますが最高のものを

太田

給食センター建替えについては、準備室長は全くの素人で、PFIアドバイザリー業務委託会社の資料だけで判断して、他の民間委託については全然検討されていない。

なぜなら職員配置の問題で全くの素人を給食業務に選任するのは間違いである。

職員配置に問題あり。

アドバイザリー業務の見積金額についても、従来型方式で71億5千万円とPFI方式で63億7千万円

で、今までは5億8千万円安くなると言っておりますが、私の一般質問の中で教育長は高くつくと言われまして、

これまでは5億8千万円安くなりますと言っておりましたが、うそをついておりました。

私が施設整備費について調べましたが、

これまで町が建設した、粕屋町舎坪当り72万円、フォーラム坪当り80万円、サンレイク坪当り78万円、現在の給食センター74万円であり、今度計画の給食センターは、12億2千万円で坪当り120万円となり、坪当り80万としても千坪ですから、8億となり、4億2千万円高くつく事になります。

だ高くつくはずですよ。町民の税金から15年間の計画で毎年4億円支払う事になります。平成26年がピークであとは子供は減少します。その場合の運営も心配されます。

町は今までに出た問題を明らかに説明責任をはたして、計画を進めるべきである。

進めていると言うところでございます。子供たちには最高のものを準備したいなど言う気持ちもありますが、高いとは思いますが最高のものを準備したいという事で考えております。

教育長

建物は町営でやると、そして調理、運搬とかその他のほうを民間委託するという方法もありますが、建物は建てたけれども機材が入らないとかいう問題や、調理員の動く動線と言いますか、効率が悪いですか、というような問題が出てきます。

これをPFIは一体的に連携して計画するわけですからPFIで



学校給食センター

ピロリ菌の早期発見、除菌で胃がん撲滅を

因・町長／今後の検討課題にさせていただきます

木村

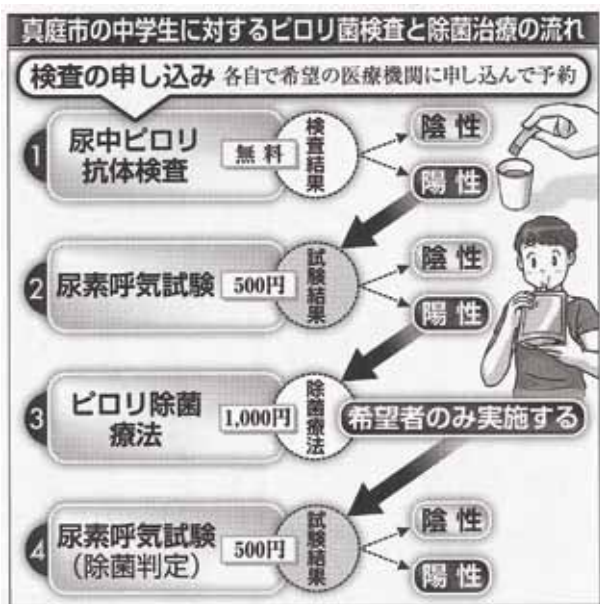
日本でこの50年間、胃がんによる死亡者数は5万人から減っておらず、胃がんの95%以上がピロリ菌によるものであることも判明。粕屋町の胃がん検診の状況は。

水上・住民福祉部長

集団検診と個別の検診で、対象者は40歳以上の方です。バリウムを飲んでいただく胃部レントゲンで、受診率は20・3%になっております。

木村

ヘリコバクタ
I・ピロリ菌
研究の第一人者、北海道大学の浅香特任教授



は、バリウム検診は受診率が低い上に、早期胃がんの診断能力は低い。

また、30〜40代までにピロリ菌を除菌しておけば、胃がんはほぼ100%といっているほど予防できるとも言われている。

慢性胃炎のピロリ菌除菌も保険適用となり、除菌前に内視鏡検査が義務づけられ、早期胃がんの発見もふえることが見込まれている。

胃がんリスク検診の導入は。



木村 優子 議員

住民福祉部長

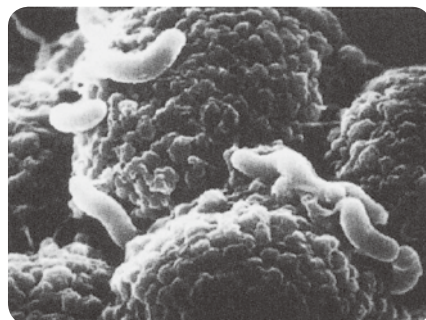
受け入れの医療機関の整備が必要不可欠で、職員の受け入れ体制の強化等も必要になると思っております。

木村

岡山県の真庭市で、中学生に無料のピロリ菌検査を実施。粕屋町も導入と補助を行うべきと考えるが。

住民福祉部長

若年層になりますと、陽性者の保護者へ



【ピロリ菌とは】

1980年代に発見された細菌で、胃潰瘍や胃がんの原因になるとされる。らせん状のべん毛を動かして移動し、胃粘膜の下層に潜り込む。体内の酵素で作ったアンモニアで自分の周りを覆い、胃酸を中和することで強酸性の胃の中で生息し続ける。胃酸の分泌が十分ではない乳幼児期に感染しやすく、汚染された水が原因と推測されている。

の結果説明、除菌等の確認、除菌後の追跡管理が必要、財政面、人的補強等が必要になると思われます。厚生労働省が、胃がんリスク検診の指針見直しを検討されており、国の動向に注視し調査研究したいと思えます。

町長

今後の検討課題にさせていただきます。



八尋 源治 議員

PFI導入調査概要版の詳細について

関・教育次長／最小限の経費で最大の効果を

八尋

PFI調査に
関する概要版
の詳細は、SPC（特
別目的会社）の債務保
証に粕屋町は連帯保証
になるのか。

教育次長
債務保証は
金融機関

との契約しませんが、
SPCとの債務保
証はしません。
町と金融機関は、別
個契約を結ぶというこ
とになりますので、S
PCと本町は、連帯保
証関係はありません。

八尋

建設予定地は
多々良川水域
で一番危険度の高い3
から4のランクですが
どう思うか。

教育次長
浸水の心配
はないと考
えています。

八尋

江辻・広田地
内は福岡県は
1m〜3mの浸水の想
定をしています。
何十億円もの金をか
ける施設に堤防決壊に
よって施設が破壊され
る可能性が高いが。

教育次長
災害の場合
の対策です
が、都市政策課と打ち
合わせを行い対策を講
じています。

八尋

現在、給食は
4200食
を供給されています
が、オープン当初は

5100食を想定され
ており、7000食対
応の供給能力がなぜ必
要なのか。

教育次長
平成36年度
が職員を含
めまして約6400食
になるという推計値が
出ましたので7000
食対応を決定しまし
た。

八尋

町からの地域
別将来推計
表では平成35年には
5万3000人となる
推計です。
比率で算出しますと
10年後でも5100食
に満たない無駄ではな
いか。

当面は最小限にとど
め、将来増築・増設が
可能な設計をすること
が、財政負担軽減につ
ながるのでは。

教育次長

コーホート
要因法を用
いて住民票を年度別に
移動したものを、合計
特殊出生率といいまし
て、出産可能年齢対象
の女性の数に出生率を
掛けて出生数を出し、
その両方を足したものが
町の推計する数値で
す。

八尋

必要以上の施
設が何故必要

その他の質問

なのか、既存の町の施
設を運用しないのか。
各家庭に向けた食育
の重要性を啓発するセ
ミナーの実施を提案し
ます。

農工業の未来を見
据えての施策は



多々良川そばにある学校給食センター

PFIでの建替えには大きな疑問

関・教育委員会次長／アドバイザー業務の結果は町民に公表

川口 平成27年の20億円を平成43年に数値移動します(表-2)。

(表-1)(表-2)の支払い方法で年の返却額の前年度分を減らし、後年度分を増やせばVFMは減額できる。

今、アドバイザー業務を行っております。これを一つ一つ今検証中でございます。その結果は、出次第、議員の皆様、町民の皆様にご覧いただけます。

このPFIのVFMを算出する式はそういう仕組みになっている。支払い方法を替えるだけでVFMは+になったり-になったりする。VFMの式は使法ではないか。

教育次長 この資料は導入可能な性調査の資料でございます。

給食センターを公設・公営で建替え運営時の町の支払金額の現在価値化額の試算

(表-1) 平成27年に20億円を支払うように仮定した場合の支払総額(単位は100万円)

年度	H27		H43	H27~H43の支払総額
総額	2099		25	A+2124
1.88%	2060	A	18	A+2078
2.10%	2056		18	A+2074
1.57%	2067		19	A+2086

(表-2) 平成43年に20億円を支払うように仮定した場合の支払総額(単位は100万円)

年度	H27		H43	H27~H43の支払総額
総額	99		2025	A+2124
1.88%	97	A	1476	A+1573
2.10%	97		1422	A+1519
1.57%	97		1553	A+1650

(表-1)と(表-2)の場合の支払総額(現在価値化の合計額)の差額

金利 1.88%の場合	2078-1573=505	(5億500万円)
金利 2.10%の場合	2074-1519=555	(5億5500万円)
金利 1.57%の場合	2086-1650=436	(4億3600万円)

VFM (Value For Money) = 従来型の見込額の現在価値 - PFI事業の見込額の現在価値
 現在価値 = その年の支払額 / (1 + 金利) × ... Xは支払年数(何年目か)

柚須文化センター・上大隈公民会館の改修

因・町長／十分に検討してまいりたい



育成会のもちつきを行っている柚須文化センター



川口 晃 議員

川口 柚須文化センターは年間利用者2万5000人。柚須区の総会は150名の代議員で溢れ、敬老会は第2会場を設営。大会議室の拡張を。

町長 その拡張をどう要望等、いろんな事について地元並びに館長を含めたところで要望が出ております。十分に検討してまいります。

川口 柚須文化センター・上大隈公民会館にエレベーター及び自動ドア設置、トイレの改修を要望します。

町長 エレベーターも含めたいろんな場所の部分の改修の要望が出ております。できるところから積極的に取組んでいきます。

その他の質問

○川口議員 小・中学校のトイレの改修は心を込めて



久我 純治 議員

用途地域の変更と建ぺい率の緩和を

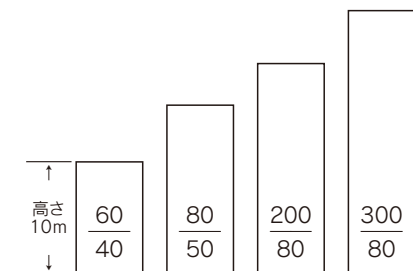
野中・都市政策部長／町と県の協議が必要

久我

粕屋町は昭和42年9月16日

福岡市都市計画区域に編入した。

40数年たった今でも当時の用途地域や建物の容積など、何も変わらず、現在の粕屋町は全国的にめずらしく、博多駅から10分余り、面積約14km²の中にJ Rの駅が6か所、空港にも10分余りと日本一ぐらいのりが良い。そして、全国一の出生率もほこる。こんな町なのに昔のままの町づくりで何も考えないのは行政の責任である。



同じ広さの土地でも建ぺい率でこんなに大きさがちがいます(建物の大きさ)

保育園等にも大金がかかっている。子供が家に帰ると誰かいる家。2〜3世帯の家づくりが必要だ。道一本ちがうと、建物の容積が2〜3倍違い、格差があり差別だ。容積の緩和を。

野中・都市政策部長

建ぺい率、容積率については基本的に町で決め、そして県が決定します。

今後は県の都市計画

原町バイパスまだ規制をかけるのか

因・町長／必要な道、いつか分からぬが造ります

久我

都市計画道路旧201号線

原町バイパスは戦後の計画であって、現在、国道201号も県道607号線に変わり、当時の25m計画道路用地として規制をかけたままである。

県が言うには、この計画道路は、鉄道を2か所横断し、公園を通り、民家のたちこんだ所で工事費だけでも莫大になり、造るのも難しく出来ないでしょうとの事である。

課長もメンバーである町の都市計画審議会で、町と県が一緒になって今後の協議が必要だと思えます。

扇橋から広田にぬける25m道路が平成31年に完成予定だが、行政として一旦決めても取り下げる勇気や変える決断も必要だと思えます。

ました。昭和47年に計画されたが、工事費はいくらかかるか分からない。また、町単独で出来ず、県と話し合いたいです。必要だからいつになるか分からないが、道は造ります。地権者にもそのむね言つて下さい。

町長 2400mで昭和21年に25m道路として認定され

は造ります。地権者にもそのむね言つて下さい。



都市計画総括図

粕屋町計画道路の見直しは

因・町長／計画変更は大変難しい

小池 粕屋町の都市計画道路は、

未着工分を含め現在残っている工事区間はいくつありますか。

また、計画決定してから何年経過していますか。

今後計画の見直しはありますか。

野中・都市政策部長

14路線の都市計画道路の決定を行っています。

多くは昭和40年から47年かけて決定しており約40年余りが経過しています。

計画総延長は3万

630メートルで、このうち工事完了の延長は40%の1万2267

メートルで現在事業中が5498メートルの整備率58%です。

また、見直しについてはよほどの理由が無いことには、大変課題が多いです。

粕屋町調整区域の見直しは

因・町長／所管する課を設けたい

小池 粕屋町は未だに53%ほどの

調整区域がありますが、見直しの考えはありますか。

入するには、土地区画整理組合などによる手法などがありますが、

農振農用地については、まず、だめだと思いますが全体的な見直しの時期にきていると思います。

町長 調整区域を市街化区域に編



内橋地区にある調整区域

学校給食調理場の安全対策は

大塚・教育長／私の危機管理が若干甘かった



小池 弘基 議員

小池 10月25日にスライサーの刃

こぼれによる異物混入事故が有りましたが、報告が11月11日と遅くなっています。理由はありますか。

教育長 保護者の方に知らせること

を重点にしております、議員の方への報告がおくれるということですが。

小池 10月30日も異物混入事故が

ありました。11月11日の報告には無く、11月15日に報告書がでて

来ましたが、なぜ11日の報告にもれていたのですか。

教育長 2件続いたことと遅れました。

また、11月2、3、4日が文化祭で、連休明けは、教育委員会の研修会で2日とも留守でしたので、まことに申し訳ないと思っております。

小池 安全に対する危機管理のな

さを私は感じます。危機管理マニュアルは有るのですか。

教育長 学校教育、教育委員会では、

児童・生徒を4000人ほど預かっておりますが、健康、安全、安全管理、が基本です。

今後も健康、安全に努めていきたいと思っております。



山脇 秀隆 議員

因町長体制のまちづくりは

因・町長／市を見据えた基盤づくりを

山脇 財務4表「財政状況の見える化」で何が分かってくるのか。

町長 町民の方々に對して、町民1人当たりの資産や負債を明らかにすることで財政の状況が分かります。

山脇 男女共同参画社会基本法が施行されて14年がたつが、いまだ具体的な行動計画がないが。

町長 26年度中に、女性の参画を得て行動計画を策定します。

山脇 行政職員のマンパワー不足だ。

人口の増加、社会保障の増大で行政サービスをどのように賄おうとしているのか。

町長 適正な職員数の中で町民が行政に参画して負担を減らし、みんなで町をつくり上げるような方策を考えます。

山脇 国は後期高齢者の増加に対して医療介護の地域支援対策を打ち出したが。

水上・住民福祉部長

要介護者数の増加、認知症高齢者数の増加等に対する対策が求められています。

今後国の動向を見ながら高齢者の状況や課題を把握し、介護予防事業の充実や地域包括ケアシステムの構築を進めてまいります。

山脇 子育て支援策の今後の取り組みは。

町長 再来年開園予定の新保育所（定員120名）とは、こぶね幼稚園が80人収容の保育園を27年4月に開園します。

また新たに子育ての相談など、様々なことができる児童施設を考えています。



上空から見た粕屋町

山脇 基礎自治体としての人口の規模について近隣町との合併も視野に考えを示さなければ、発展したまちづくりは見込めないのでは。

町長 足腰を強くするため人材も含め、財源も含め、整備をしていきたいと思っています。合併がないというわけではありません。

町のキラッとさん

野菜づくりプロジェクト

野菜づくりって大変なんだなー！

ニコッ！達成感



柏屋西小学校 4年生の取り組み

4年生になって最初の授業参観。

2011年3月11日の東北大地震。

被災地、また、被災した子供たちを

映像や写真で見たのが始まりだった：

『自分たちに出来ることは、何だろうか？』

…子供たちは考えに考えた。

『そうだ！自分たちで作った野菜を

送ることで、被災地のことを見捨てて

いないんだ、心配しているんだ、とい

うメッセージを送ろう！…

そして、自分たちと同じ世代の子供

たちを元気づけよう、…。

子供たちは、活動を始める前は、被

災地を「可哀そうだ」、と感じてはいた

が、実際の行動までには至っていなかつ

た。

しかし、自分たちで育て収穫したも

のが被災地に届けられ、それを受け取っ

た人達からお礼の手紙が届いたことを

受け、①小さい活動ながらも被災地と

つながりができた ②行動を起こすこ

との大切さを感じた、…、という達成感

を感じとっているようです。

【元気を届ける】は、まだまだ続く…

告知

かすやファミリーフェスタ“絆”

西小4年生の野菜
づくりプロジェクト
を詳しく紹介！

●日時

3月9日(日)
正午～(予定)

●場所

サンレイクかすや

次回の定例会

2月28日(金)開催予定
一般質問↓3月3日(月)
9時30分～

発行責任者	進藤啓一	
議会広報委員会	正 小池弘基	
	副 木村優子	
	委員	福永善之策
		太田健臣
		安河内勇晃
	川口	